

Title	松本芳夫先生著作目録
Sub Title	
Author	
Publisher	三田史学会
Publication year	1963
Jtitle	史学 Vol.36, No.2/3 (1963. 9) ,p.291(403)- 307(419)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	Article
URL	<a href="https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00100104-19630900-0295">https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00100104-19630900-0295</a>

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the Keio Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

## 松本芳夫先生著作目録

- |                 |        |
|-----------------|--------|
| はなれ行く人々         | 六一、八   |
| 九月のある日          | 六一、一〇  |
| 乃木大将の殉死について     | 六一、一二  |
| 田舎の少年へ          | 大九、一〇  |
| 田かきと椿の葉巻煙草      | 大七、五   |
| 論議二篇            | 大八、八・九 |
| 商鞅の軍国主義         | 大八、一一  |
| 少数派の勢力(翻訳)      | 大九、一   |
| 資本家の覚醒(翻訳)      | 大九、四   |
| 神代史研究(三田史学叢書第一) | 大九、五   |
| ロシアの知識階級の地位     | 大九、八   |
| 情熱の民族           | 大九、一〇  |
| ワルト・ホイットマン(翻訳)  | 大九、一一  |
| ミレーの手紙より        | 大九、一二  |
| 下里同窓会会報一三       | 六一、八   |
| みづゑ九二           | 六一、一〇  |
| 中学世界            | 六一、一二  |
| 下里同窓会会報一四       | 大九、一〇  |
| 日本及日本人六六五       | 大九、一一  |
| 南加熊野愛友会会報五      | 大九、一二  |
| 三田評論二六五・六       | 大九、一三  |
| 三田評論二六八         | 大九、一四  |
| 三田学会雑誌一四一       | 大九、一五  |
| 国文堂書店           | 大九、一六  |
| 三田評論二七四         | 大九、一七  |
| 三田評論二七七         | 大九、一八  |
| 南加熊野愛友会会報七      | 大九、一九  |
| 三田評論二八三         | 大九、二〇  |

発刊の辞

史学一一一 六一〇、一〇

古代日本人の民族的観念

史学一一一 六一〇、一〇

古代芸術に関する二書(書評)

三田評論二九四 六一一、一

Lewis Spense; An Introduction to Mythology (書評)

史学一一一 六一一、二

野依氏の宗教観(書評)

三田評論二九六 六一一、三

ルネサンス概観

三田文学一三一五 六一一、五

アンテューウスの話

商工学校雑誌 六一一、五

大川周明著 日本文明史(書評)

史学一一三 六一一、五

熊野の地と人

三田評論二九九 六一一、六

西村真次著 安土桃山時代(書評)

史学一一四 六一一、八

柳田国男編 郷土誌論(書評)

史学一一四 六一一、八

松本実三小伝

松本実三遺稿 六一一、九

古代日本人の自然観

三田文学一三一〇 六一一、一〇

八月号の自選歌評について

あけび二一九 六一一、一〇

川合貞一著 現代哲学への途(書評)

史学二一一 六一一、一一

三浦周行著 日本史の研究(書評)

史学二一一 六一一、一一

小林澄兄訳 世界教育思想史(書評)

三田評論三〇四 六一一、一一

社会生活の意義

熊野民謡集 (炉辺叢書)

中村直勝著 日本文化史・南北朝時代 (書評)

占部百太郎著 仏蘭西革命史論 (書評)

川合貞一著 哲学から教育へ (書評)

ユダヤ人問題の根本的知識

弔詞 (田中萃一郎先生)

鈴木錠之助訳 希臘羅馬史論 (書評)

朝鮮総督府 大正九年度古蹟調査報告第一冊 (書評)

石川県史蹟名勝調査報告第一輯 (書評)

編輯余録

田中先生の政治思想について

鈴木錠之助訳 希臘羅馬史論 (書評)

西村真次著 国民の日本史・飛鳥奈良時代 (書評)

故鈴木錠之助氏の略歴

ギゾー著 欧洲文明史 (泰西名著歴史叢書) (翻訳)

鈴木重光編 相州内郷村話 (書評)

商工学校会誌

郷土研究社

史学二一二

史学二一三

史学二一三

三田評論三二二

史学二一四

史学二一四

史学二一四

史学二一四

史学二一四

三田評論三一五

三田評論三一六

史学三一

史学三一

国民図書株式会社

史学三一四

大一一、一一

大一一、一二

大一二、二

大一二、五

大一二、五

大一二、七

大一二、一一

大一二、一一

大一二、一一

大一二、一一

大一二、一一

大一二、一一

大一二、一二

大二三、六

大二三、八

大二三、九

大二三、一一

- |  |         |           |
|--|---------|-----------|
| 松本信広訳 大革命前の仏国 (書評)                                     | 史学三一四   | 大二三、一一    |
| 序文 (田島周次郎著「我が郷土」)                                      |         | 大一一四、一    |
| 西村真次著 文化人類学 (書評)                                       | 史学四一一   | 大一一四、二    |
| 高木寿一訳 英国経済組織 (書評)                                      | 史学四一一   | 大一一四、二    |
| 松本信広訳 大革命前の仏国 (書評)                                     | 三田評論三三一 | 大一一四、三    |
| 金田一京助著 アイヌの研究 (書評)                                     | 史学四一二   | 大一一四、五    |
| 早川孝太郎編 能美郡民謡集 (書評)                                     | 史学四一二   | 大一一四、五    |
| 柳田国男編 郷土会記録 (書評)                                       | 史学四一二   | 大一一四、五    |
| 黒板勝美著『国体新論』の疑点 (書評)                                    | 東京朝日新聞  | 大一一四、六、二一 |
| 黒板博士の反問に答う   | 東京朝日新聞  | 大一一四、七、五  |
| 柳田国男著 海南小記 (書評)  | 三田評論三三五 | 大一一四、七    |
| Shinji Nishimura; The Ashi-Bune or The Reed-Canoe (書評) | 史学四一三   | 大一一四、八    |
| 寺石正路編 土佐風俗と伝説 (書評)                                     | 史学四一三   | 大一一四、八    |
| 東恩納寛惇著 琉球人名考 (書評)                                      | 史学四一三   | 大一一四、八    |
| 佐喜真興英著 シマの話 (書評)                                       | 史学四一三   | 大一一四、八    |
| 沢本四方吉著 レオナルド・ダ・ヴィンチ (書評)                               | 三田評論三三九 | 大一一四、一一   |
| 恒松安夫訳 米國近世政治経済史 (書評)                                   | 三田評論三三九 | 大一一四、一一   |

関根正直著 服制の研究 (書評)	史学四―四	大一四、一二
垣田・坪井編 口丹波口碑集 (書評)	史学四―四	大一四、一二
鮮満雑感	三田評論三四三	大一五、三
自然と人生の關係 (書評)	報知新聞	大一五、三、八
梅原末治著 鑑鏡の研究 (書評)	史学五―一	大一五、三
本山桂川著 輿那国島図誌 (書評)	史学五―一	大一五、三
早川孝太郎著 羽後飛鳥図誌 (書評)	史学五―一	大一五、三
啓明会第一五回講演集 (書評)	史学五―一	大一五、三
雑誌民族 (書評)	史学五―一	大一五、三
石井誠訳 ブルック英文学史 (書評)	史学五―一	大一五、三
サエラ船	民族一―四	大一五、五
島峯 徹 共著 純粹生体「アイヌ人」の口腔器関特に齒牙の研究 (書評)	史学五―二	大一五、五
金森虎男 共著 純粹生体「アイヌ人」の口腔器関特に齒牙の研究 (書評)	史学五―二	大一五、五
一つ目だたららの伝説	伝説一―一	大一五、六
田野写真館 朝鮮古美術写真集 (書評)	史学五―三	大一五、七
栗田元次著 綜合日本史概説上 (書評)	史学五―三	大一五、七
西村真次著 文化移動論 (書評)	史学五―三	大一五、七
佐々木喜善著 紫波郡昔話 (書評)	史学五―三	大一五、七

- 中道等著 津軽旧事談 (書評) 史学五―三 大―五、七
- 沢木四方吉著 美術の都 (書評) 史学五―三 大―五、七
- 西村真次氏の文化移動論 (書評) 東京朝日新聞 大―五、八、二三
- 佐喜真興英著 「女人政治考」を読む (書評) 民族一―六 大―五、九
- 人類学上より観たる人種優劣論 三田評論三五〇・三五二 大―五、一〇、一一
- 西村真次著 体質人類学 (書評) 史学五―四 大―五、一一
- 啓明会第一八回講演集 (書評) 史学五―四 大―五、一一
- 島根県史五 (書評) 史学五―四 大―五、一一
- 横山由清著 日本田制史 (書評) 史学六―一 昭二、三
- 伊波普猷著 琉球古今記 (書評) 史学六―一 昭二、三
- 柳田国男著 山の人生 (書評) 史学六―一 昭二、三
- 日本史要** 慶応義塾出版局 昭二、四
- 小山真夫編 小県郡民謡集 (書評) 史学六―二 昭二、五
- 女郎蜘蛛の話 三田文学三一八 昭二、八
- 古事記の撰録について 史学六―三 昭二、九
- 熊野の蜻蛉釣り 民族三一― 昭二、一一
- 雑賀貞次郎編 牟婁郡口碑集 (書評) 史学六―四 昭二、一二

佐々木喜善著 老嫗夜譚 (書評)

雑感

武士道

栗田寛纂訂 古風土記逸文 (書評)

西村真次著 神話学概論 (書評)

西村真次著 『万葉集の文化史的研究』をよむ (書評)

松岡静雄著 民族学より見たる東歌と防人歌 (書評)

笠松彬雄編 紀州有田民俗誌 (書評)

独逸風物いろいろ―伯林だより

人種問題雑観

占部百太郎著 聖地紀行 (書評)

雑誌「郷土研究」の再刊 (書評)

栗田寛纂註 標註古風土記・出雲 (書評)

巨石文化と洞窟文化

石斧と雷

伴信友著 高橋氏文考註 (書評)

野村八良著 上代文学に現れた日本精神 (書評)

史学六―四

昭二、一二

南加熊野愛友会会報一五

昭三、一

成人三一七

昭三、二

史学七―一

昭三、三

史学七―一

昭三、三

時事新報

昭三、五、一二

史学七―二

昭三、七

史学七―二

昭三、七

三田新聞

昭四、九、三〇

三田新聞

昭六、三、三〇

史学一〇―二

昭六、六

史学一〇―二

昭六、六

史学一〇―二

昭六、六

史学一〇―三

昭六、九

史学一〇―三

昭六、九

史学一〇―三

昭六、九

史学一〇―四

昭六、一二



伴信友著 鎮魂伝 (書評)

史学一〇一四

昭六、一二

古事記論の一節

川合教授還曆記念論文集

昭六、一二

松本信広著 日本神話の研究 (書評)

三田新聞

昭七、一、一

西村真次著 世界古代文化史 (書評)

時事新報

昭七、二、一七

大西貞治著 古代日本精神文化の研究 (書評)

三田新聞

昭七、二、二〇

豊田八千代著 万葉地理考 (書評)

史学一一一

昭七、三

松本信広著 日本神話の研究 (書評)

史学一一一

昭七、三

内田周平述 寛政三博士の学勲 (書評)

史学一一一

昭七、三

竹内理三著 奈良時代に於ける寺院經濟の研究 (書評)

史学一一二

昭七、七

日本神話の地理的考察

史学一一三

昭七、一〇

史学の溟濛

史学一一四

昭八、二

史学理論文献目録 (有賀春雄共編)

史学一一四

昭八、二

文書の嘘

史学一一四

昭八、二

橋本増吉著 耶馬台国論考 (書評)

時事新報

昭八、三、二九

神話学よりみたる日本古代史

歴史教育八一

昭八、四

大倉余馬 松岡静雄 共著 伊予上代史考・伊曾乃神社 (書評)

史学一一一

昭八、四

伊藤小吉著 系譜精表 (書評)

史学一一一

昭八、四

熊野下里の童戯

間崎万里訳 古代文化史 (書評)

後藤守一著 上野国佐波郡赤堀村今井茶臼山古墳 (書評)

岩波講座日本歴史 (書評)

西村真次著 日本民族理想 (書評)

歴史家としての福沢諭吉先生

古代における夫妻別居制

益本重雄  
藤沢音吉共著 内村鑑三伝 (書評)

感想

古代人と犬

古代社会における母性

新しく学部へ進む人達へ

イギリスに於ける巨石文化の遺跡

杉田雨人著 木村謙次 (書評)

総合古瓦研究 (夢殿論誌一八) (書評)

我が上代人の国土観念

肥後和男著 古代伝承研究 (書評)

松本芳夫先生著作目録

民俗学五―五

三田評論四三〇

史学二二―三

三田新聞

時事新報

史学一三―三

史学一四―一

史学一五―一

慶応義塾基督教青年会ニュース昭一一、六

歴史教育一一―七

史学一五―四

三田新聞

三田新聞

史学一六―三

三田新聞

日本諸学振興委員会研究報告四昭一三、一二

史学一七―三

昭八、五

昭八、六

昭八、八

昭九、二、一六

昭九、八、一三

昭九、一

昭一〇、四

昭一一、五

昭一一、一〇

昭一二、二

昭一二、三、三一

昭一二、五、二五

昭一二、一一

昭一三、二、一〇

昭一四、四

(四一一) 二九九

中支遊記

史学一八一—

昭一四、九

戦記物語にあらわれた中世武士と戦争

史学一八一—二・三

昭一四、一一

古代に於ける一夫多妻制について

史学一八一—四

昭一五、四

御東征物語の史的意義

史学一九一—

昭一五、八

古代日本人の歴史思想

歴史理論の構成

昭一六、三

志波彦神社  
塩竈神社 編 古事記諸本解題 (書評)

史学二〇一—

昭一六、七

古代人の海洋意識

史学二〇一—三

昭一七、三

日本文化史要

慶応義塾出版局

昭一七、四

日本民族の文化 (民族叢書)

六盟館

昭一八、六

古代蝦夷論

史学二一—三・四

昭一八、六

熊野下里の獅子舞

芸能九一—七

昭一八、七

総力戦に於ける芸能体制確立と学者の責任

芸能九一—八

昭一八、八

永橋卓介訳 フレーザー金枝篇 (書評)

史学二二—一

昭一八、九

熊野民俗記

三教書院

昭一八、一二

古代の戦争と女性

歴史と生活七一—

昭一九、二

古代人の戦争観念

史学二二—二・三

昭一九、七

熊襲・隼人論

史学二二—四

昭一九、一一

日本の民族 (一) (二)  
 独学について  
 新入学生諸君へ  
 スクーリングを終えて  
 第二期生を迎う  
 東京設計図  
 日本神話の文化史的意義  
 日本文化史 (一)  
 伝統としての日本文化  
 日本の民族・研究の手引  
 日本文化史 (二)  
 読書について  
 緑の芽  
 科目別履習制の新設  
 国史における変革とその主動者  
 希望  
 中国・九州の旅を終えて

慶大通信教育教材  
 三色旗四  
 三色旗特別号  
 慶応通信六  
 慶応通信七  
 三色旗七  
 史学二三―三  
 慶大通信教育教材  
 三色旗一四  
 慶大通信教育教材  
 慶大通信教育教材  
 三色旗一八  
 慶応一・広島慶応会  
 三色旗特別号  
 史学二四―一  
 希望二  
 慶応通信二〇

昭二三、一・二  
 昭二三、七  
 昭二三、八  
 昭二三、九  
 昭二三、一〇  
 昭二三、一〇  
 昭二四、三  
 昭二四、五  
 昭二四、六  
 昭二四、七  
 昭二四、九  
 昭二四、一〇  
 昭二四、一〇  
 昭二四、一〇  
 昭二四、一一  
 昭二四、一一  
 昭二四、一一

塾風について	三色旗二二	昭二五、一
所感	湘南三田クラスだより三・四	昭二五、二
第四期生を迎う	慶応通信二四	昭二五、三
感想	駿河慶友六	昭二五、五
挨拶	鳥取慶応会会誌六	昭二五、五
働きつつ学ぶ道	慶大通信教育案内	昭二五、一二
外来文化の摂取について	三色旗三四	昭二六、一
所感	丘の友創刊号	昭二六、一
南国天楼放談	下里町新聞一〇	昭二六、二
歴史の学習について	三色旗三七	昭二六、四
国史	慶大通信教育教材	昭二六、六
国史・研究の手引	慶大通信教育教材	昭二六、七
閑日月	丘の上三一	昭二六、七
独立の精神について	慶応通信四二	昭二六、九
古代人の他界観念	日本民族学のために一〇	昭二六、一〇
随想	枳の芽一	昭二六、一〇
新年に当って	慶応通信四六	昭二七、一

史籍解題  
 史籍解題・研究の手引  
 わが国の独立について  
 通信教育課程の卒業生を送る  
 卒業生を送ることは  
 面接授業に想う  
 子がかすがひ ― 韓子について―  
 土蜘蛛論  
 今宮新氏提出学位請求論文審査要旨  
 第二回卒業生を送ることは  
 常に最善をつくせ  
 独立の精神について  
 スクーリングに出席する人に  
 学力考査の世界史について  
 少年時代の思い出  
 勝負について  
 学生諸君へのごとば

慶大通信教育教材 昭二七、二  
 慶大通信教育教材 昭二七、二  
 三色旗四八 昭二七、三  
 五二年三田会 昭二七、三  
 慶応通信四九 昭二七、四  
 慶応通信五二 昭二七、七  
 三色旗五三 昭二七、八  
 史学二五―四 昭二七、九  
 史学二五―四 昭二七、九  
 慶応通信五六 昭二七、一一  
 慶応通信六一 昭二八、四  
 三色旗六一 昭二八、四  
 慶応通信六四 昭二八、七  
 三色旗六五 昭二八、八  
 下里公民館 昭二八、九  
 三色旗六七 昭二八、一〇  
 慶応通信六八 昭二八、一一

紀州を語る

三色旗七一

昭二九、二

三田に迎う

文学部ガイドブック

昭二九、二

通信教育最終試験問題批評

最終試験問題集三

昭二九、七

日本の民族

慶応通信

昭二九、九

私の愛読書

三色旗八二

昭三〇、一

多岐に渉る試問

慶大新聞受験生特集号

昭三〇、二

折口さんと地人会

折口信夫全集・月報六

昭三〇、三

史学科今昔談

三田にひらめく三色旗

昭三〇、三

卒業生を送る辞

昭和三〇年度三田会誌

昭三〇、三

古代に於ける近親婚について

史学二八一—

昭三〇、四

いわゆる舌禍事件について

慶応義塾大学新聞一四五

昭三〇、六

いわゆる舌禍事件について

三色旗八八

昭三〇、七

神仙の国

三田評論五六六

昭三〇、八

日本文化史

慶応通信

昭三〇、八

警官

毎日新聞夕刊

昭三〇、九、二七

もし私がフルシチョフであつたなら

慶応通信九四

昭三一、一

新春随想・みかん

慶応義塾大学新聞一六三

昭三一、一

よき日の学生時代  
 送別のことば  
 通信教育科目試験の手引新版第二集（日本文化史）  
 個人崇拜  
 コンパ・餅・大食  
 送別のことば  
 小さな足跡  
 古典と熊野  
 複雑多彩  
 慶応義塾  
 シャーロック・ホームズについて  
 白石の史学について  
 筑紫の旅  
 飼つてみたい  
 時代と個人  
 古代日本人の思想  
 福沢史学について

毎日新聞  
 三田会誌  
 慶応通信  
 三色旗一〇〇  
 螢雪時代二六一五  
 一九五七年三田会  
 慶応義塾大学新聞一九四  
 大和文華二三  
 三色旗一一二  
 日本歴史大辞典七  
 新文明八一〇  
 史学三一四  
 史学三二一  
 新文明九一五  
 三色旗一三八  
 寧楽書房  
 福沢諭吉全集六附録月報

昭三一、二、一三  
 昭三一、三  
 昭三一、六  
 昭三一、七  
 昭三一、八  
 昭三一、三  
 昭三一、五  
 昭三一、六  
 昭三一、七  
 昭三一、一  
 昭三一、一  
 昭三三、一〇  
 昭三三、一一  
 昭三四、四  
 昭三四、五  
 昭三四、八  
 昭三四、八  
 昭三四、一〇



古本整理

新文明九一一

昭三四、一一

思い出

郁文館学園七十年史

昭三五、二

東京都港区史 上・下 (監修)

新文明一〇一五

昭三五、三

新居

新文明一〇一五

昭三五、五

あれから十五年

新文明一〇一〇

昭三五、一〇

清水潤三氏提出学位請求論文審査要旨

史学三三一

昭三五、一二

中世文学と熊野

史学三三二

昭三六、三

はしがき (史学科開設五十周年記念)

史学三三三・四

昭三六、四

雑草をぬく

新文明一一一〇

昭三六、一〇

文化の交流

三色旗一六四

昭三六、一一

創刊の辞

斯道文庫論集一

昭三七、二

崇高な精神に生きる—新憲法を祝う

慶応義塾大学新聞

昭三七、五、五

見るといふこと

新文明一二一七

昭三七、七

学習の手引 (国史)

慶応通信

昭三七、八

津田左右吉博士をしのぶ

新文明一二一一

昭三七、一一

柳田先生と地人会

定本柳田国男集月報一〇

昭三七、一〇

序文 (江戸時代書林出版書籍目録集成一)

昭三七、一二

序文（間崎万里頌寿記念）

山片蟠桃の歴史観

史学三五―二・三

斯道文庫論集二

昭三七、一三

昭三八、三